

2024年2月吉日
生活協同組合コープさっぽろ
広報部

ライスレジン®製カトラリーを導入、有料化へ 4月16日よりコープさっぽろ全店で導入し年間3.7tプラ削減へ

生活協同組合コープさっぽろ(以下、コープさっぽろ)では、現在店舗で配布しているプラスチック製の先割れスプーンやデザートスプーンなどのカトラリーを廃止し、ライスレジン®製のカトラリーに4月16日(火)より変更いたします。それに伴い、有料(先割れスプーン4円、デザートスプーン2円)になります。

コープさっぽろでは、CO2の削減推進を目標とし、レジ袋の有料化を開始し、レジ袋の利用を辞退すると0.5円を基金に積み立て、植樹を行うなど環境活動を推進してきました。組合員さんのご協力により2019年度のレジ袋の辞退率は88.8%と高い数値を維持しております。また、昨年5月よりライスレジン®製のレジ袋を導入し、10月には全店で導入するなど、プラスチックの削減や廃棄される古米や屑米等などの活用に向けて取り組んでいます。さらなるプラスチックの削減や廃棄米の活用を考え、カトラリーを導入、有料化することになりました。これに伴い、店舗で無料で配布するプラスチック製品はなくなり、年間3.7tのプラスチックを削減できる見込みです。

「ライスレジン®」は、非食用米を活用した国産バイオマスプラスチックです。食用に適さない古米、精米時に発生する屑米等、廃棄されてしまうお米をプラスチックへアップサイクルしたものです。ライスレジン®を使用する事で海外情勢や石油の相場に左右されることなく安定供給が可能です。今回のライスレジン®製カトラリーを導入することで、より一層環境にやさしい持続可能な地域社会を目指します。

つきましては、以下のとおり実施いたしますので、取材のほどよろしくお願いいたします。

【概要】

対象品:先割れスプーン、デザートスプーン

変更日:2024年4月16日(火)

対象店舗:コープさっぽろ全108店舗

価格:先割れスプーン4円、デザートスプーン2円



【報道関係のお問合せ先】

生活協同組合コープさっぽろ 常務理事 小松 均 広報部 広報メディアグループ 小林恵莉・森ゆかり
〒063-8501 札幌市西区発寒11条5丁目10-1 TEL 050-1741-5516(平日9時~18時)